

ハッカソン概要

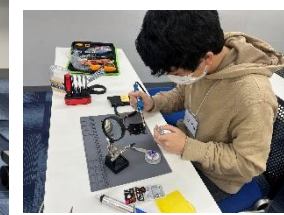
- 日時： 2024年2月22日(土)~23日(日) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会を 2/8, 9 に実施。
- 会場： 徳島大学 常三島キャンパス
- 主催： Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 徳島運営委員会
- 共催： 徳島大学 デザイン型AI教育研究センター
- 協賛： 四国情報通信懇談会、ケーブルテレビ徳島株式会社、CoderDojo Tokushima
電子情報通信学会四国支部、情報処理学会四国支部
- 協力： 鳴門教育大学、公益財団法人徳島経済研究所、株式会社ザップクラブ、
神山メイカースペース、スタンシステム株式会社、CHIRIMEN Open Hardware、
Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央協議会
- 後援： 総務省 四国総合通信局
- 概要： センサーやモーターなどをWeb標準技術(JS)から制御する方法等、講習会で学習した知識や技能を活かしてIoTシステムのプロトタイピングを行うハッカソンを行い、チーム毎に作品の出来栄を競った。
- 参加者： 小学生1名、中学生2名、高校生3名、大学生・大学院生3名、社会人2名、計11名(メンター1名含、3チームがハッカソン参加)



教材環境
Raspberry Pi Zero 版
CHIRIMEN

最優秀賞: 推しさんぽ (チーム名: TeamOono)

「推しさんぽ」は、推しのアクリルスタンドが光ったり動いたり、音声でメッセージを伝えたりします。モードによっては道案内をすることで、散歩の習慣化をサポートするIoTシステム。毎朝LINEで天気情報と「歩こう!」のメッセージを受け取り、オトモモード(歩く距離やコースを決めた案内)やクエストモード(チェックポイントで情報提供)で散歩を楽しめる。サーボモーターでアクリルスタンドが動き、GPSで位置を判定。運動不足解消を目的に、スマホでは体験できない推しと「一緒に」歩く楽しさを追求した作品。



目的	Society 5.0/Beyond 5G時代に特に必要な標準技術の創発・活用ができる人材に求められる知識・技能のスキルアップの機会とするため、主に初学者を対象に、Web標準技術を用いたIoTシステム開発の実践講習およびハッカソンを実施。標準技術やOSS利活用についての理解向上につなげる。	
使用教材環境	CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero (Node.js*1から Web GPIO API*2 と Web I2C API*2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする) *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境 *2 汎用インターフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI	
開催テーマ	「持続可能な徳島」	
運営委員会	主査	谷岡 広樹 氏 (徳島大学 情報センター/デザイン型AI教育研究センター 講師)
	参画自治体	徳島県
	参画教育機関	徳島大学、鳴門教育大学
	事務局	Web x IoT メイカーズチャレンジ PLUS 徳島運営委員会 (徳島大学内)
	ハンズオン講習会	ハッカソン
日程	2025年2月8日(土) - 9日(日)	2025年2月22日(土) - 23日(日)
会場	徳島大学常三島キャンパス	
参加者数	10 名	11 名 3 チーム
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 座学講習 (標準技術とOSSの基礎) Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN ハンズオン講習 ハッカソンに向けてのアイデアワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> チーム毎による作品制作(ソフトウェア/ハードウェア) 成果発表会(作品のデモ) 作品審査および結果発表
講師/審査員	講師	<p><u>座学講習: 標準技術やOSS活用の意義 (ビデオ講義)</u> 高木 悟 氏 (KDDI / WIMC PLUS 中央協議会会 主査) 瀧田 佐登子 氏 (WebDINO Japan / WIMC PLUS 中央協議会 副査)</p> <p><u>ハンズオン</u> 講師: 渡邊 浩平 氏 ((一社) WebDINO Japan シニアエンジニア)</p>
	審査員	<ul style="list-style-type: none"> 眞鍋 厚 氏 (スタンシステム株式会社 代表取締役社長) 宮岡 裕昭 氏 (総務省四国総合通信局 情報通信振興 課長) 高木 悟 氏 (KDDI 株式会社技術統括本部 次世代自動化開発本部 / WIMC PLUS 中央協議会 主査)
表彰	<ul style="list-style-type: none"> 最優秀賞: 作品名「推しさんぽ」(チーム: TeamOono) <メンバー> 社会人 2名 / 高校生 1名 / 中学生 1名 の4名チーム。 	
その他 (地域の特徴など)	<ul style="list-style-type: none"> 最優秀賞受賞チームには、四国総合通信局より局長賞を授与 徳島大学の学生がメンターとして参加 ハンズオン講習会は信州会場と合同で遠隔実施 	